



令和8年度 井之頭中学校 グランドデザイン

【校訓】 **自律 明朗 責任**

自らを律する自己指導能力、明るく朗らかな生き方、己の使命の自覚

【基本理念】 **「一人一人のこどもはかけがえのない存在である」**

【富士宮市の目指すこども像】

富士山を心に、夢をもって生きるこども

【本校の教育課題】

- ①主体的に行動する力
- ②見通しを持って取り組む力
- ③コミュニケーション力

【学校教育目標】

主体的に学び 未来を拓く 活力あふれる生徒

【重点目標】 **学び合い 高め合い 鍛え合い 郷土愛**

【学校経営目標】 **主体的に学び、仲間と高め合い、自分の考えを表現できる生徒の育成**

P

井之頭小・中学校9年間で育てたい資質・能力

- ①探究力 ②思考力・判断力 ③創造力 ④コミュニケーション力 ⑤表現力 ⑥忍耐力 ⑦協働性 ⑧自己調整力 ⑨郷土愛

D

小中接続「いのかしらプラン」

【学び合い】

自ら学び、仲間と関わり合いながら、確かな知識・技能を身に付ける生徒

- ◆ 校内研修の充実①②③④⑤⑧
 - ・少人数授業(T.T)による効果的な指導・支援
 - ・関わり合いながら深める学習の工夫
- ◆ 言語能力等の育成①②④⑤⑦⑧
 - ・パワーアップ週間、NIEの計画的実施
- ◆ 「井中屋」活動(希望の森学習)①~⑧
 - ・探究的な学習(教科等横断的な学習)
- ◆ キャリア教育の推進②④⑥⑦
 - ・福祉体験学習、職場体験学習、進路学習
- ◆ 環境教育、森の学習・活動の創造④⑦⑨
 - ・「希望の森を生かした学習(構想)」の創造
 - ・NPO法人等と連携・協働した植栽活動
- ◆ ICTの効果的な活用①②③④⑧
 - ・一人一台端末の活用の日常化
- ◆ 小中合同授業研の推進①②③④⑤
 - ・公開授業参観・交流の日常化
- ◆ 学習評価の充実②⑧
 - ・授業改善の推進(新たな学習評価の確立)
- ◆ 家庭学習の工夫①②⑧
 - ・個に応じた自主的な取組(タブレットの活用)

【高め合い】

多様な考え方や生き方を認め、共生・協働の中で、互いに高め合う生徒

- ◆ 生徒主体の生徒会活動の創出②③④⑤⑦
 - ・委員会活動・自主清掃の推進
 - ・小中合同運動会の実施
 - ・生徒の主体性・創意工夫が発揮できる取組
- ◆ 豊かな協働性の涵養④⑤⑦⑨
 - ・歴史・文化に触れる自然体験教室、修学旅行
- ◆ 特別支援(インクルーシブ)教育の充実④⑦
 - ・ユニバーサルデザインを生かした学習環境
- ◆ 道徳教育の充実⑦⑧⑨
 - ・考え議論する道徳の実施
 - ・全校道徳の計画的な実施
- ◆ 人権教育の充実⑦⑧⑨
 - ・学校いじめ防止基本方針の確実な実施
 - ・多様性を尊重し合う学習
- ◆ 読書・言語活動の充実②③④⑤
 - ・朝読書、ビブリオバトル(学校司書との連携)
- ◆ 他校との交流活動の推進・拡充①③④⑦⑨
 - ・北部校(教育の日)や大規模校との交流

【鍛え合い】

目標に向かって粘り強く取り組み、健やかな心と体を鍛え合う生徒

- ◆ 体力づくり、部活動の充実②④⑥⑦
 - ・新体力テスト・部活動における体力向上に向けた取組
 - ・柔軟な教育課程の編成(日課表の工夫)
- ◆ 小中合同学校保健委員会の工夫②③④⑦
 - ・9年間で育てたい健康意識の高揚
- ◆ 食育・健康教育の充実①③⑦⑧
 - ・栄養教諭との連携による食の安全学習
 - ・「井中屋」活動における衛生管理の習得
 - ・LEBERを活用した健康管理の徹底・把握
- ◆ 安全・安心な学校づくり②④⑦
 - ・様々な場面を想定した防災学習・訓練
 - ・思春期講座による「命」の学習
 - ・消防団等との連携・協働による命を守る取組
 - ・集団下校(不審者・災害・野生動物への対応)
 - ・教育相談・トークタイム(Ino Cafe)の日常化
- ◆ 基本的生活習慣の確立②⑧
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化
- ◆ 感染症予防・口腔衛生管理の日常化②



<企業体験「井中屋」(希望の森学習)> ①~⑧

- ◆ 教科等で身に付けた知識・技能を活用した教科等横断的な課題解決学習
- ◆ 会社として企画を立案し、自分と仲間の役割を自覚しながら取り組む協働的な活動
- ◆ 縦割り活動を通じて行われる継続的な探究学習
- ◆ 地域の人々との積極的な関わりを通じた、地域の魅力発見と発信、地域発展への参画



【郷土愛】 **積極的に地域と関わり、地域への思いを心に生きる生徒**

- ◆ 学校運営協議会の推進 地域の人々との協働体制の構築、地域学校協働活動の計画的な実施
- ◆ 保小中との連携・接続 小中推進部会(年8回)、小中学校事務・養護教諭の連携・協力体制の日常化
- ◆ 積極的な広聴・広報活動 学校だより・HPの充実、授業参観・懇談会等の実施、LEBER・メディア等の効果的な活用
- ◆ 地域行事への参加・協力②⑦⑨ 陣馬の滝祭り、各区の祭典、敬老会、防災訓練への主体的な参加 等
- ◆ 地域資源・人材等の活用⑦⑨ 井中屋、教育の日、マス釣り大会、希望の森を育てる会、ホタルの生育、「希望の森を生かした学習」等



C

様々な視点からの評価・検証

(短いスパンでのPDCAサイクルの実施)

- ・学校運営協議会
- ・PTA運営委員会
- ・小中接続4部会
- ・職員会議
- ・学校評価
- ・研修アンケート
- ・行事振り返り
- ・いじめアンケート

【確かな学力の育成】

- ①探究力[生95%・保 95%]
- ②思考力・判断力[生95%・保 95%]
- ③創造力[生 90%・保 95%]
- ④コミュニケーション力[生90%・保 90%]
- ⑤表現力[生90%・保 90%]
- ⑥忍耐力 [生90%・保 90%]
- ⑦協働性[生100%・保100%]
- ⑧自己調整力 [生90%・保 90%]

【豊かな心の育成】

【健やかな心身の育成】

【小中・地域連携の推進】 ⑨郷土愛[生100%・保100%]

A

小・中接続「いのかしらプラン」の推進

- ☆小・中学校9年間の円滑な接続による「探究的な学び」の実現と豊かな人格形成
- ☆関わり合いながら深める生徒主体の授業づくり(発達段階に応じたスキルの定着)
- ☆「異年齢交流活動」におけるコミュニケーション力・主体性・自己肯定感等の涵養
- ☆保護者・地域と小中間で育てたい資質・能力の共有化と協働体制の構築

多様な他者と関わり合い、一人一人がよさや可能性を発揮する、ウェルビーイングの向上

ウェルビーイングの向上